編輯室より

雷つたとて涼しくもなるまいが、これが人間か、暑い〳〵と言ひ暮してゐる内にも「秋來ぬと目にはさやかに見ねれども」はや朝夕は流石に涼風が秋をなぶる。昔しの武藏野の原、今はたとへそこに鐵筋コンクリートのいかめしい建物が窓の目をみはつてゐても、どこかしらちよつとした草叢があつて、蟲が秋を唱つてゐる。「川風の涼しくもあるか打寄する波と共にや秋」が來て人間はみな暑い頃に吸ひ込んだ熱氣を吐き出してほつとする。關節が延びかゝつたやうにだるくなつたからだも緊張する。そしてこれからが讀書の時季に入るのです。編輯室も本年は暑さに充分苦しめられましたが、勞力は酬ひられてみな樣の前に一歩〳〵と內容の充實した記事を提供することが出來るやうです。

幼稚園要目は本號を以て完結しましたから、來月號からは馬場定一先生譯の幼稚園事項の續きを載せます。

定價表			
冊數	定價	郵稅
一冊	金參拾五錢	金壹錢
六冊(前金)	金貳圓拾錢	不要
十二冊(前金)	金四圓貳拾錢	不要

廣告料		
表紙前附	金七拾圓	一頁以下御斷
表紙裏附	金七拾圓	同
普通面一頁	金四拾五圓	同

御注意

□本誌購讀御希望の方は定價表により振替貯金で御送金下さい(東京四六壹壹壹番敎文書院)

□前金切れの節は帶紙に「前金切」と致します

□郵券送金の節は一割增で一錢切手に願ひます

□本誌の一切は敎文書院宛御照會下さい

大正十二年八月二十八日納本
大正十二年九月一日發行

第二十三卷第九號

東京女子高等師範學校內日本幼稚園協會

編輯者 倉橋惣三
發行者 越元新吉
印刷者 東京市京橋區木挽町二ノ十三 石上文七郎
印刷所 東京市京橋區木挽町二ノ十三 敎文書院印刷部

無斷轉載

發行所 敎文書院
東京上野公園寬永寺坂下(上根岸八十八)
電話下谷三〇四七。一九五一番
振替東京四六一一一番